

認知症が気になる方、ご家族に向けたリーフレット

「認知症ケアパス」ができました

内容 認知症ケアパスとは…？

- ◇ 認知症の人やその家族が認知症と疑われる症状が発生した場合に、地域にある資源・支援を知るためのもの。
- ◇ 変化に応じて地域にあるものと適時につながり、希望をもってよりよく暮らしていくためのもの。

令和元年6月に「認知症施策推進大綱」、令和6年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。全国的にも急速な高齢化の進展に伴い、認知症の人も増加している現状のなかで、錦江町の認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるための「ケアの流れ」についてご紹介してあります。

設置場所 どこで手に入るの…？

- ◇ 錦江町役場（本庁・支所窓口）
- ◇ 町内の医療機関
- ◇ トランクライブラリー内

本庁では「6番窓口」に設置しています！！



錦江町地域包括支援センター
錦江町城元963番地
介護福祉課6番窓口
0994-22-3030

認知症ケアパス

認知症の進行に応じた
①本人の様子
②正しい知識や理解を深める機会
③活用できる支援・サービス等
が一覧になっています。

私たち「認知症初期集中支援チーム」にお気軽にご相談ください☆



※認知症初期集中支援チームとは…
認知症の早期診断・早期対応のため、地域包括支援センター、肝属郡医師会立病院で構成されるチームのことで、認知症の相談・支援の中核を担う活動を行っています。



いよいよ出水期到来！

今年も雨の多い、また、台風の発生しやすいシーズンがやって来ました。皆さん、災害への備えはできていますか？

台風や梅雨の大雨、暴風や土砂災害などから身を守るには、次の3つを実践することが大切です。

1 日頃の備え

- 加熱せずに喫食できる食料と飲料水を最低でも3日分、できれば7日分を備蓄しておきましょう。持病のある方はお薬も忘れずに！
- 貴重品も持ち出せるように準備し、着替えや毛布、タオルなども用意しましょう。



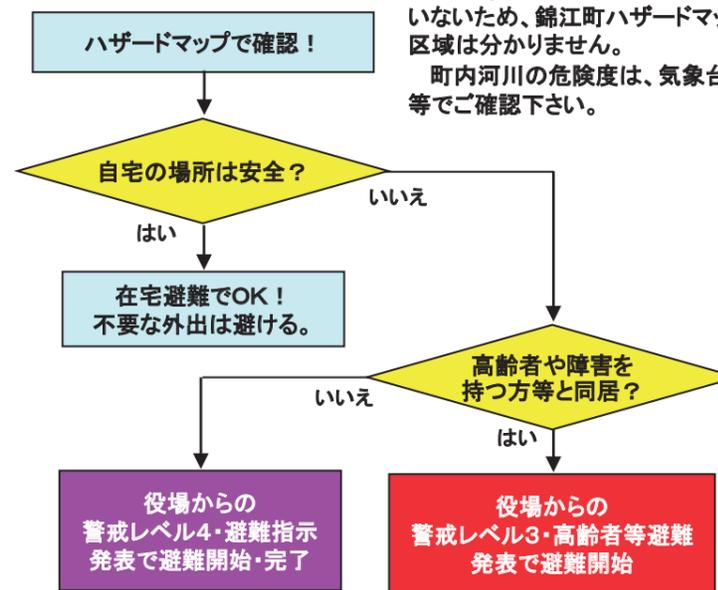
2 知る努力

- 自宅のある場所は安全？自宅周辺の危険箇所はどこ？近くの避難所は？錦江町ハザードマップ※1で確認しましょう。
- 次の大雨はいつ？台風はいつごろ来る？風や雨は強くなりそう？常に最新の気象情報を確認しましょう。



3 早目の避難

注：鹿児島県が錦江町内の河川に関する想定浸水区域を発表していないため、錦江町ハザードマップでは河川の洪水に関する危険区域は分かりません。町内河川の危険度は、気象台ホームページの「洪水キキクル」※2等でご確認下さい。



- 危険な場所にお住いの、ご高齢の方や乳幼児のいるご家庭、妊産婦の方などを含むご家庭では、警戒レベル3・高齢者等避難を目安に避難しましょう。また、自主避難もこのタイミングで行いましょう。
- 危険な場所にお住いの、上記以外のご家庭では、警戒レベル4・避難指示を目安に避難を開始し、完了させましょう。



- 感染症予防等及びストレス回避の観点から、避難先は安全な場所にある親戚や知人宅が最適です。
- 錦江町からの避難情報の伝達や指定避難所情報については、その都度、防災行政無線、MBCテレビ（1チャンネル）のデータ放送及びMBCアプリ(右のQRコードで無料ダウンロード)等でお知らせ致します。



MBCアプリ

お問い合わせ先
総務課：22-0511

※1 錦江町ハザードマップは、錦江町ホームページでも閲覧できます。

地域別ハザードマップ： <https://www.town.kinko.lg.jp/somu-h/kurashi/bosaibohan/bosai/hazard-map/kinkomap.html>
web版ハザードマップ： <https://www.town.kinko.lg.jp/somu-h/kurashi/bosaibohan/bosai/hazard-map/hazardmap.html>

錦江町ハザードマップ(印刷)は、令和5年4月に全戸配布致しましたが、紛失された方には再度お渡し致します。詳しくは、錦江町総務課までお電話下さい。

※2 鹿児島地方気象台ホームページ： <https://www.jma-net.go.jp/>で「防災気象情報」→「あなたの街の防災情報」→「キキクル(危険度分布)」

